

○雄物川水系成瀬川で進めている成瀬ダム建設事業の事業費等を適切に監理するため、進捗状況や工程、コスト縮減策の実施状況について、学識者等の意見を伺う「成瀬ダム建設事業マネジメント委員会」を開催。

- 開催日時 令和6年5月10日（金） 15:20～17:20
- 実施場所 国土交通省 成瀬ダム工事事務所（1階大会議室）
- 議 事 （1）成瀬ダム建設事業の事業監理 （2）令和5年度事業実施状況 （3）令和6年度事業計画
- 委 員 松富 英夫（委員長）秋田大学 名誉教授
 沼倉 雅枝 沼倉雅枝公認会計士税理士事務所 公認会計士・税理士
 櫻井 寿之 国土技術政策総合研究所 大規模河川構造物研究室長
 栗林 恒人 湯沢市 建設部長
 伊勢谷 篤 横手市 上下水道部長
 舩谷 祐幸 大仙市 上下水道局 上下水道事業管理者
 成田 直幸 秋田県 産業労働部 公営企業課 発電所建設室長
 高杉 英幹 秋田県 建設部 河川砂防課長

委員会への説明

- ◆事業監理【基本計画（第4回）変更】
 - 工期について、「働き方改革関連法」に基づく労働条件を考慮した適切な工期の確保により、令和8年度から令和9年度に1年延伸。
 - 総事業費について、「社会的要因の変化」、「現場条件による変化」、「将来の事業費の変動要因への対応」により「コスト縮減」をしても、約370億円増の約2,600億円となる旨を説明。
 - コスト・工程管理等、事業マネジメント体制の強化を図ることを目的とした、「コスト縮減推進ミーティング」や「工事調整会議」の開催等、コスト縮減の取り組み状況と、引き続きコスト縮減に努めていくことを説明。
- ◆事業実施状況
 - 令和5年度の事業実施結果と令和6年度の事業計画について説明。



マネジメント委員会の実施状況



松富委員長 沼倉委員 櫻井委員 栗林委員
伊勢谷委員 舩谷委員 成田委員 高杉委員

審議結果

- ◆委員の皆様へ審議いただき、
 - 基本計画変更について、社会的要因の変化や現場条件の変更等により、事業工期および事業費の変更が必要なことを確認。
 - 令和5年度は予定された事業が計画どおりに実施していること、令和6年度に予定されている事業計画と現在までの事業実施状況を確認。
 - 引き続き、受発注者一体となり、安全・品質を確保したうえで、さらなるコスト縮減に努めるとともに、事業監理を徹底し計画どおり事業を進めること。
 - 成瀬ダムで得た技術やコスト縮減の取り組みなどを後発のダム等でも活かしていただきたい。